

●令和 6 年度事業報告

当財団の運用面につきましては各関係者のご支援とご理解を頂きまして、目的とする研究助成をはじめ、サンドイッチ講習会によるパン食の普及などの事業を着実に行うことができました。以下、事業の状況について、概要をご報告申し上げます。

【事業内容】

1. 研究助成金の交付
2. サンドイッチ講習会の開催
3. 理事会の開催
4. 選考委員会の開催
5. 評議員会の開催

【事業内容の概要】

1. 研究助成金の交付

【学術研究助成金の交付(33 件)】

No.	所属機関名	所属	役職	氏名	研 究 テ ー マ	助成額 (円)
1	名古屋文理大学	健康生活学部	助手	伊藤 誌小里	有機酸生成能の異なる酵母の育種と製パンへの応用	1,000,000
2	帯広畜産大学	生命・食料 科学研究部門	教授	渡辺 純	穀実レジスタントスターチ・ポリフェノールの相乗的生体調節機能の解析および品質設計	1,000,000
3	九州大学大学院 農学研究院	生命機能科学 部門	助教	大城 麦人	平板培地を用いたパン種優良乳酸菌種の選択的モニター法の開発	700,000
4	名古屋大学	大学院生命 農学研究科	教授	村井 篤嗣	飼料玄米の生理的機能性の探索と卵の高付加価値化	1,000,000
5	北海道大学 大学院工学院	エネルギー環境 システム専攻	JSPS 特別 研究員	大家 広平	流動逆解析による「おかゆ」のレオロジー・スリップ特性評価	1,000,000
6	京都大学	大学院農学 研究科	教授	佐々木 努	米の発酵産物による飲酒抑制研究	1,000,000
7	九州大学大学院 農学研究院	生命機能科学 部門	助教	田中 愛健	米糠の脂溶性成分による血管およびリンパ管の内皮機能改善	1,000,000
8	工学院大学	先進工学部	教授	飯島 陽子	メタボロミクスを活用した酵素添加風味増強食パンの発酵中における鍵成分生成の把握	1,000,000
9	山形大学	大学院理工学 研究科	教授	幕田 寿典	米粉・小麦粉懸濁液中でのマイクロバブル発生およびその食感への影響	970,000
10	岡山理科大学	生命科学部	准教授	窪木 厚人	小麦アレルギーに対する高い抗アレルギー作用を持つビタミン E 誘導体の創製	800,000
11	東京大学大学院	農学生命科学 研究科	准教授	福田 良一	酵母のステロールメタボロームの役割の解明と優良菌株の創製	1,000,000
12	名古屋学芸大学	管理栄養学部	准教授	小林 美里	脂質異常症モデルマウスにおけるトコトリエノールの脂質代謝改善効果の解析	1,000,000
13	岐阜大学	応用生物 科学部	准教授	北口 公司	米ぬか由来成分によるマクロファージの極性制御	1,000,000
14	東京大学大学院	農学生命科学 研究科	特任 研究員	笠原 洋一	コムギ胚芽無細胞系による塩味受容関連分子 TMC4 の立体構造解析を目的とした基盤研究	1,000,000
15	大阪公立大学	生活科学部	講師	石橋 ちなみ	多様化する米のおいしさを評価するための新たな機械的指標の探索	1,000,000

No.	所属機関名	所属	役職	氏名	研 究 テ ー マ	助成額 (円)
16	東京大学大学院	農学生命科学研究科	特任 研究員	岩 渕 望	米のマルチ機能性食品化に向けた複 数遺伝子の発現制御システムの開発	1,000,000
17	石川県立大学	生物資源環境 学部	教授	本 多 裕司	世界中の米粉で製造したグルテンフ リー米粉パンのプロテアーゼによる 比容積増大効果の検証	1,000,000
18	大阪公立大学	生活科学 研究科	准教授	松村 成暢	小麦の美味しさと肥満に関する研究	1,000,000
19	群馬大学	大学院 理工学府	助教	二宮 和美	米の加工方法とアミロース含量がで んぷんの老化に与える影響	600,000
20	三重大学	教育学部	准教授	市川 俊輔	日本古来の寿司「なれずし」からの新 規抗菌化合物の探索	600,000
21	岐阜大学	応用生物 科学部	シニア 教授・ 教授	長岡 利	小麦及び米の構成タンパク質由来の 新規脂質代謝改善ペプチドの探索評 価	600,000
22	摂南大学	農学部	教授	山田 徳広	愛知県産モチ米粉と秋田県産高アミ ロース米粉を用いた米粉100%パンの 製造に適したミックス米粉の開発に 関する研究	600,000
23	女子栄養大学	栄養学部	教授	柴田 圭子	グルテンフリー米粉パンの膨化と食 味向上に関する研究	500,000
24	(国研)農業・ 食品産業技術 総合研究機構	食品研究部門	上級 研究員	小林 功	ヒト胃消化シミュレーターを利用し た麦飯の in vitro 消化動態の評価	600,000
25	岐阜大学	応用生物 科学部	教授	中川 智行	出芽酵母による単一発酵系サワーブ レッド生産に向けた多酸性パン酵母 の育種	600,000
26	名古屋大学	大学院生命 農学研究科	助教	大島 健司	安定した腸内細菌叢制御を可能にす る米・小麦由来食品開発のための基 礎研究	600,000
27	東北大学	未来科学技術共 同研究センター	特任 准教授	平塚 洋一	米麦食品に含まれるビタミン類の細 胞内エネルギー代謝促進効果	600,000
28	東京大学大学院	薬学系研究科	助教	松本 信圭	コメ由来物質による海馬の神経活動 の調節機構の解明	600,000
29	神戸女子大学	家政学部	博士 研究員	丸山 紗季	米ぬか摂取による認知機能低下の予 防効果の検討	600,000
30	帯広畜産大学	畜産学部	准教授	得字 圭彦	米アレルギータンパク質の複合体化 はアレルギー抑制につながるか？	600,000
31	福山大学	薬学部	講師	柴田 紗知	米ぬか・酒粕及びその含有成分によ るインテグリン発現阻害を介した各 種疾病予防効果	600,000

No.	所属機関名	所属	役職	氏名	研 究 テ ー マ	助成額 (円)
32	宮崎大学	農学部	准教授	稲葉 丈人	化学的アプローチによるイネ科植物の耐寒性獲得機構の解明	600,000
33	京都府立大学	大学院生命環境科学研究科	准教授	森田 重人	米タンパク質の利用拡大を目指した野生イネの種子貯蔵タンパク質の解析	600,000
小 計						26,370,000

【学術研究特別助成の交付(5件)】

No.	所属機関名	所属	役職	氏名	研 究 テ ー マ	助成額 (円)
1	名古屋文理大学	健康生活学部	助手	伊藤 誌小里	有機酸生成能の異なる酵母の育種と製パンへの応用	1,000,000
2	帯広畜産大学	生命・食料科学研究部門	教授	渡辺 純	穀実レジスタントスターチ・ポリフェノールの相乗的生体調節機能の解析および品質設計	500,000
3	九州大学大学院農学研究院	生命機能科学部門	助教	大城 麦人	平板培地を用いたパン種優良乳酸菌種の選択的モニター法の開発	300,000
4	名古屋大学	大学院生命農学研究科	教授	村井 篤嗣	飼料玄米の生理的機能性の探索と卵の高付加価値化	300,000
5	北海道大学大学院工学院	エネルギー環境システム専攻	JSPS特別研究員	大家 広平	流動逆解析による「おかゆ」のレオロジー・スリップ特性評価	300,000
小 計						2,400,000

【舟橋重明記念奨励助成金の交付(1件)】

No.	所属機関名	所属	役職	氏名	研 究 テ ー マ	助成額 (円)
1	名古屋文理大学	健康生活学部	助手	伊藤 誌小里	有機酸生成能の異なる酵母の育種と製パンへの応用	1,000,000
小 計						1,000,000
合 計						29,770,000

2. サンドイッチ講習会の開催

実施回数	4 回
参加人数	92 人

● 地域別実施回数

地 区	合 計	令和 6 年 4 月～6 月	令和 6 年 7 月～9 月	令和 6 年 10 月～12 月	令和年 1 月～3 月
東 北 ・ 関 東					
北 陸					
東 海	4	0	0	1	3
近 畿					
中 国 ・ 四 国					
九 州					
合 計	4	0	0	1	3

● 講習会の主な実施要領

開催日	講師	対象	場所	地区
令和 6 年 10 月 17 日	梶川 友三	いきいきサロンぽっかぽか	中区社会福祉協議会	東海
令和 7 年 1 月 10 日	橋本澄代 一晴	J A 西三河福地女性部・料理クラブ	A コープ一色支店	〃
2 月 25 日	梶川 友三	中区社会福祉協議会 大須学区	大須コミュニティーセンター	〃
3 月 9 日	橋本澄代 一晴	西尾市鶴城ふれあいセンター フェスティバル	西尾市鶴城ふれあいセンター	〃

3. 理事会の開催

開催日	内 容
令和 6 年 5 月 24 日	名古屋マリオットアソシアホテル桂の間 にて 第 1 回理事会を開催
令和 6 年 6 月 18 日	名古屋マリオットアソシアホテルシリウスの間 にて第 2 回理事会を開催
令和 7 年 3 月 25 日	名古屋マリオットアソシアホテル楓の間 にて 第 3 回理事会を開催

4. 選考委員会の開催

開催日	内 容
令和 6 年 4 月 22 日	名古屋マリオットアソシアホテル楓の間 にて 選考委員会を開催

5. 評議員会の開催

開催日	内 容
令和 6 年 6 月 18 日	名古屋マリオットアソシアホテルシリウスの間 にて定時評議員会を開催

【令和 6 年度事業報告附属明細書】

令和 6 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりませ